



ホームページ <https://www.osaka.shizenha.net/>



【注文専用ダイヤル】

フリーダイヤル 0120-408-154

携帯電話(無料通話プランなし) 0570-050-154
携帯電話(無料通話プランあり)・IPフォン 088-666-3321
受付時間 ①10:00~21:00 ②③④8:00~21:00 ⑤8:00~10:10

イベントのお申込み方法

お電話にて①~⑥をお伝えください。

- ① イベントID
- ② 組合員名
- ③ 組合員コード(一般の方は一般)
- ④ 参加人数・参加者氏名
- ⑤ 連絡先
- ⑥ 託児の有/無(託児を設けているイベントのみ)、
お子様の氏名・年齢(月齢)・性別

※応募多数の場合は抽選とさせていただきます。抽選後、落選者のみ【⑤連絡先】へご連絡いたします。
※イベント開始3時間前に気象警報が出ている場合、中止となります。詳しくはHPをご覧ください。

酒類販売管理番号	コープ自然派おおさか
販売場の名称及び所在地	大阪府茨木市島1丁目2番37号
酒類販売管理者の氏名	藤原 康成(フジワラ ユキナリ)
酒類販売管理研修受講年月日	令和5年4月21日
次回研修の受講期限	令和5年4月30日
研修実施団体名	門真小売酒販組合

【組合員サービスセンター】
フリーダイヤル 0120-408-300
携帯電話(無料通話プランなし) 0570-063-008
携帯電話(無料通話プランあり)・IPフォン 088-603-0080
受付時間 ①~⑥ 8:30~20:00

【申込受付フォーム】
必要事項を入力していただくと、自動返信にて申し込み内容が入力したメールアドレスに届きます。(携帯電話で送受信をされる方は、パソコンからのメールも受信されるよう設定をお願いします)
URL: <https://ws.formzu.net/fgen/S838906026/>

イベント情報

ホームページからも閲覧・お申込みできます。



イベントに参加できなくなった場合は、イベント開始までに必ず組合員サービスセンターへご連絡ください。ご連絡いただけない場合は、イベント参加費・材料費・託児費を商品代金と一緒に支払いいただきます。

311のキャンドルナイト~東日本大震災から15年が経ちます

あの日、午後7時3分に発令された「原子力緊急事態宣言」は今も解除されていません。まだ多くの被災者が県内外で散り散りに暮らしています。今年の311。いっしょに「311のキャンドルナイト」をしませんか。今でも痛い私と誰かの癒しとなりますように。特に2025年は、こともあろうに「再稼働」の動きが活発化しました。承認する知事、追従する議会、議員、まるで311を忘れたかのようです。2026年、まだ癒えない15年間の多くの人の痛みをわかりあうために、311のキャンドルナイトをいっしょに。



※詳細はコチラから

New イベントID: 07256049 主催: 理事会

自然派シネマ@からふる ちいさな上映会
東日本大震災から15年 3.11企画
からふる キャンドルナイト上映会
『抱く(HUG)』 (2014年/日本/69分)



あの日から変わってしまったこの空の下で、君を抱きしめる。生まれてくる命のために、私はどんな未来を描けるのだろう。これは、わが子とその未来を守る母の、愛と絆の記録。



※予告編はコチラから

今年は東日本大震災から15年。新しい命と、強く美しい母の愛が生まれる瞬間を捉えた、感動のドキュメンタリー「抱く(HUG)」を鑑賞し、被災地や被災者、今も心の傷を抱える人々に心を寄せませんか。上映後は感想をシェアする時間を設けますので、是非ご参加下さい。

■日時: 3月11日(水) 10:30~12:30 (10:15~受付)

※時間になりましたら上映を始めます。遅れないように早めにお越しください。

■場所: からふる フリースペース した (大阪市中央区谷町6丁目15-20) 大阪メトロ谷町線 谷町6丁目駅

- 参加費: 500円 学生(大学生まで)200円
- 託児: あり(1歳~未就学児)
託児申込み締切日: 3/4(水)
組合員500円/1名、組合員外750円/1名
子ども(0歳~未就学児)の同伴: 可
- 定員: 8名
- 持ち物: 筆記用具
- 申込〆切: 3/6(金)



←Googleマップで見る

New イベントID: 07256028 主催: 自然派シネマ(和歌山)

自然派シネマ@わかやま ちいさな上映会
東日本大震災から15年 3.11企画
「LIGHT UP NIPPON
-日本を照らした奇跡の花火-」 (2012年/日本/99分)

東北を、日本を、花火で、元気に。東日本大震災から5ヶ月後の8月11日、23400発の奇跡の花火が打ち上がった。東北を元気づけるために立ち上がった男たちの情熱と真実のドキュメンタリー。



今年は東日本大震災から15年。人々の祈り、希望、夢が詰まった「奇跡の花火」の映画を鑑賞し、被災地や被災者、今も心の傷を抱える人々に心を寄せませんか。上映後は感想をシェアする時間を設けますので、是非ご参加下さい。



※予告編はコチラから

(13:15~受付)

■日時: 3月11日(水) 13:30~15:30

※時間になりましたら上映を始めます。遅れないように早めにお越しください。

■場所: 和歌山センター 2階 くみかつ室WA (和歌山市若瀬998) JR和歌山線 田井ノ瀬駅 徒歩15分 ※駐車場有

- 参加費: 500円 学生(大学生まで)200円
- 定員: 8名
- 託児: あり(1歳~未就学児)
託児申込み締切日: 3/3(火)
組合員500円/1名、組合員外750円/1名
子ども(1歳未満)の同伴: 可
- 持ち物: 筆記用具
- 〆切: 3/6(金)



予告 主催: 理事会
トラクターデモの菅野さんがやってくる!
~「令和の百姓一揆」と循環のまちづくりについて話そう~

■日時: 3月20日(金・祝) 13:20~15:30

■場所: エルおおさか 5階 視聴覚室

※詳しい内容は2月23日~配布のWA50号に掲載致します。(受付開始もWA50号配布以降となります)

【外部イベント】 主催: さよなら原発 関西アクション実行委員会

さよなら原発 関西アクション 2026
- 原発やめて! 核燃サイクル中止! -

東電福島原発の大爆発の事故から15年。原発事故は終わってもいない。溶けた燃料デブリは今なお回収のめどすら立たず、冷却し続けなければならない。被ばくした子どもたち、被災者は救済・補償されたのか。避難するかしないか、帰還するかどうか、なぜ選択しなければいけなかったのか。核汚染水の海洋投棄、除染のためにはぎ取られた汚染土の再生利用で福島県は復興するのか。原発事故被災地の今に目を向けてみよう。そして電力供給地とされた福井県民の声を聞こう。自衛政権を進める原発政策に抗議し、韓国や台湾での反原発のうねりに連帯しよう。そして脱原発・自然エネルギー100%への転換を推し進めよう。原発再稼働反対! 40年超え老朽原発うごかすな! 原発新増設反対!

- 日時: 3月8日(日)
- 会場: 中之島公園 女性像前 (大阪市北区中之島1丁目1 地下鉄「淀屋橋駅」徒歩2分)
- ◆集会開始 14:00
- ★登壇: 佐藤和良さん(脱原発福島ネットワーク世話人)
石地優さん(原子力発電に反対する福井県民会議 事務局次長)
長野たかし・あやこさん(フォークデュオ)
- ★アピール: 菅野みすえさん(原発賠償関西訴訟原告)
あこさん(No Nukes Asia Forum Japanメンバー)
- ◆デモ出発 15:50 西梅田コース

連絡先: 090-7107-1252 (事務局 山口)

New イベントID: 07256032 主催: ビジョンいきる

~子どもたちを社会の真ん中に~
藤原ひろのぶトークライブ

世界のどこかで、今日も「食べること」が叶わない子どもたちがいます。ハンガリー、ギニア、ネパール—— 発展途上国で起きている“物質的な貧困”だけでなく、実は私たちの身近な場所にも広がっている“心の貧困”という現実。では、日本に暮らす私たちは、その世界と本当に無関係なんでしょうか? 何を選び、何を買い、どんな生き方をしているのか。その一つひとつが、遠い国の誰かの暮らしと、確かにつながっています。このイベントでは、「経済優先」の社会の中で見えにくくなっているものを捉えながら、これからの社会の在り方を一緒に考えていきませんか?

■日時: 3月15日(日) 13:30~15:30

■場所: 四季さい館(四季の郷公園内) 2階 研修室 (和歌山市明王寺85) 最寄駅: 和歌山電鐵 貴志川線 山東駅

■講師: 藤原ひろのぶさん

講師プロフィール: 2015年「NPO法人 NGO GOODEARTH」設立以降、ギニア・ネパールなど発展途上国と呼ばれる国々の貧困問題に取り組み、子どもたちへの食事提供や学校設立、現地雇用を創出するために事業を展開。2017年からスタートした講演会は、国内外にて一般の方から小学校~大学、企業での開催など2千回を超え、延べ5万人が参加。著書『買い物は投票なんだ』『ぼくらの地球の治し方』『EARTHおじさん46億歳』『ほくだったのかもしれない』

- 参加費: 組合員500円 組合員以外750円
- 定員: 50名
- 託児: あり(1歳~未就学児)
託児申込み締切日: 3/5(木)
組合員500円/1名、組合員外750円/1名
子ども(0歳~1歳未満、小学生)の同伴: 可
- 持ち物: 筆記用具
- 〆切: 3/6(金)



当日の連絡先: 080-8924-1940 (12:30~13:30のみつながります)

自律神経を整えて心身共に健康に！ 丹田呼吸法を楽しく学んで、 リラクスティータイム♪

丹田呼吸法って何？そんな疑問からみんなで楽しく学び、実践しましょう。普段は無意識にしている呼吸ですが、丹田を意識した呼吸法を取り入れて呼吸の質を高めることで、心と体が整い不調の解消も期待できます。道具も何も要らず、学んですぐお家でできるお手軽健康法を是非一緒に！学んだ後は、リラクスティータイムも実施します。自然派おやつと共におしゃべりも楽しみましょう。

- 日時: 3月6日(金) 10:00~12:00
- 場所: 東大阪市リージョンセンター
(東大阪市岩田町4-3-22)
近鉄奈良線 若江岩田駅下車すぐ **くすのきプラザ 5階 会議室A**
(アクセス便利! JR・地下鉄・近鉄鶴橋駅より約13分)

■講師: 酒井律子さん(コープ自然派おおさか組合員)

- 参加費: 組合員400円 組合員以外500円
- 定員: 15名
- 託児: なし。子どもの同伴: 不可
- 持ち物: 筆記用具、タオル、飲み物
(靴を脱ぐため、気になる方は替えの靴下等)
※動きやすい服装でお越しください
- 切: 2/27(金)



主催: 農と里山自然の学校
共催: オーガニック畑キッチン結

【外部イベント】

寒餅をみんなでつこう！

お餅つきのイベントです。保険登録が必要ですので、参加ご希望の方は下記の連絡先までお申し込みをお願いします。お申込み、お問合せはメールでお願いします。

- 日時: 2月28日(土) 10時半集合
- 場所: オーガニック畑キッチン結 駐車場
(堺市南区釜室122-1)
- 参加費: 大人1200円 小学生900円
小学生未満半額、2歳以下無料です。
※マイ箸、お皿、お椀をご持参下さい
- 申し込み: amisouta513@yahoo.co.jp 大泉

イベントは私たち組合員が企画しています。

イベントと一緒に考える仲間を募集しています。月に1度のペースで話し合いをしているので、気軽に見に来てください。

2月の委員会カレンダー

日	曜日	時間	会議名	会場
23	月	9:30~11:30	蛍ブロック	みのお市民活動センター
24	火	10:00~12:00	京阪ブロック	津田生涯学習市民センター

3月の委員会カレンダー

日	曜日	時間	会議名	会場
6	金	13:00~15:00	ひょうたんブロック	くすのきプラザ
12	木	10:00~12:00	ビジョンくらす	からふる
17	火	10:00~12:00	吹田ブロック	山田夢つながり未来館
18	水	10:00~12:00	桜ブロック	クロスパル高槻

日時が変更になる場合もありますので、見学希望の方は、事前に組織企画へ、お問い合わせください。組合員サービスセンターへTELまたは下記メールアドレスにて
mail: kikaku07@shizenha.co.jp

2025年 カタログ49号
提出日...2月23日(月)~2月27日(金)
配達日...3月2日(月)~3月6日(金)

021135 谷農園の野菜セット 1430円
(税込1544円)



* 農薬は使っていません。
* 内容変更になることがあります。

おおさかの組合員の皆さまの食卓へ、三重県の大自然から土の香りとともに美味しい旬の野菜をセットにしてお届けします。

- 2月3回(2/16~2/20お届け)野菜セット予定
・みぶな・里芋・人参・こまつな・ほうれん草・ねぎ・大根

「小さな農家の野菜セット」はお休みします

販売再開までの様子と日々の活動はこちらから！
よろしければフォローをお願いします！



New 見て・知って・味わう『和田萬』の ごま工場見学

古くから日本の食卓に欠かせない「ごま」その一粒一粒がどのように選ばれ焙煎され私たちの食卓へ届いているのかをご存知でしょうか今回、ごまの老舗メーカー和田萬の八尾工場に行きます。

原料選びのこだわりや、香りを最大限に引き出す焙煎工程などの現場を見学し普段なかなか見ることができない工場内で、ごまがどのように生産されているのかを案内していただきます。またワークショップでは、ごま焙煎&食べ比べの体験ができます。

ごまを「見て・知って・味わう」貴重な機会にぜひご参加ください。

- 日時: 3月18日(水) 9:30~13:00
- 場所: 株式会社 和田萬 八尾工場
- 集合場所: JR八尾駅南口 ロータリーの辺り
- 参加費: 組合員(中学生以上)500円 組合員以外750円 小学生300円
- 託児: なし。子どもの同伴: 可
- 定員: 10名 ■切: 3/11(水)

New イベントID: 07256043 主催: 和歌山の学校給食を考える会 学校給食で使われた自然栽培米を使って おにぎり弁当を作りませんか♪ ~お米について知ろう!~

2025年12月4日・5日に環境保全型農業で作られたお米が和歌山市全小学校の給食で実施されたことはご存知でしょうか? その時のお米を作った1軒の農家さんのお米でおにぎりを作って、おかずも入れて特別な弁当を作って食べませんか? 農家さんには、お米の作り方や田んぼの生き物の話、農業の色んなお話を聞きいてみよう♪ *環境保全型農業...農業の持つ物質循環機能を生かし、生産性との調和などに留意しつつ、土づくり等を通じて化学肥料、農薬の使用等による環境負荷の軽減に配慮した持続的な農業

- 日時: 3月14日(土) 10:30~13:30
- 場所: 北コミュニティセンター 1階 調理室
(和歌山市直川326-7) 最寄駅: JR阪和線 六十谷駅
- 講師: 自然力栽培久保農家 久保智和氏

講師プロフィール: 自然力栽培 農家。和歌山市出身。建築・土木に長年携わり、妻が重度のアトピーを患い今までの生活を様々な点から見直し衣服を変え、食を見直し快方へ向かう。その経験から自ら安全な食を作ることを決意し、肥料・農薬を使用しない自然栽培に取り組む。2024年に和歌山市学校給食にて和歌山市産有機・自然栽培のお米を学校給食に導入する為の活動グループ【和歌山市環境保全型稲作グループ】を農家や専門家と共に結成。

- 参加費: 組合員500円 組合員以外800円 子ども(年少~小6)400円
- 託児: なし。子ども(0歳~小学生)の同伴: 可
- 持ち物: エプロン、三角巾、飲み物、子ども用包丁(必要な方のみ)
- 定員: 20名
- 切: 3/6(金)

当日の連絡先: 080-8924-1938
(9:30~10:30のみつながります)

こどもと育てる“お金とのつきあい方” — 今日からできる、小さな一歩 —

お金の話って、なんとなく後回しになりがち。でも実は、こどもが小さいうちから「お金とのつきあい方」を一緒に育てていくことが、将来の“生きる力”につながります。この講座では、

- ・おこづかいの渡し方 ・お金の価値や使い方の伝え方
 - ・親子でできる“お金の学び”の習慣づくり
- など、家庭で無理なく始められるヒントをお伝えします。「正しい答え」を押しつける場ではなく、親もこどもも“自分らしいお金との距離感”を見つけていくための学びの場です。

* こんな方におすすめ

- ☑ おこづかい、どうしたらいいか迷っている
- ☑ お金の話を家庭でどう扱えばいいか知りたい
- ☑ 子どもの“欲しい!”との向き合い方に悩む
- ☑ 将来のために、今できることを考えたい



- 日時: 3月3日(火) 10:00~12:00
- 場所: オンラインZOOM
- 講師: コープ自然派おおさか LPA
(ライフプランアドバイザー)
- 参加費: 組合員500円(組合員限定) ※申込受付フォームにてお申込みください。
- 定員: 20名(※応募多数の場合は抽選 外れた方のみ連絡します)
- 持ち物: 筆記用具
- 切: 2/24(火)

予告 ネパールのカフェタイム 主催: チームJINKEN

- 日時: 3月14日(土) 14:00~16:00
 - 場所: カフェ・サバナ 1階
- ※詳しい内容は2月23日~配布のWA50号に掲載致します。(受付開始もWA50号配布以降となります)